

東京国際クルーズターミナルでの 次世代型ソーラーセル実装検証事業

2025年 4月17日

積水ソーラーフィルム株式会社

設置事業者：積水ソーラーフィルム株式会社（積水化学工業株式会社から地位承継）

実装検証事業

1 概要

(1) 設置場所：東京国際クルーズターミナル 4階

(2) 実装検証内容

筒状設置、耐風圧、塩害に対する耐久性等

2 特徴

- ✓ 次世代型ソーラーセルの特徴を活かし、柱に巻き付け、湾曲した形で設置
- ✓ 太陽電池の実物を間近に見ることが可能
- ✓ 発電電力を蓄電池に充電し、TOKYOサインの点灯に使用

3 事業開始日

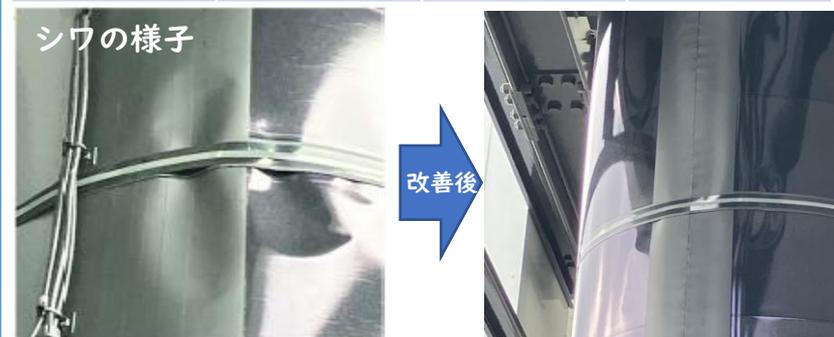
令和6年5月24日



結果概要

- 現状、発電性能の低下は見られない。
→ 一定の塩害への耐久性、対候性を確認
- 設置方法の検証(形状安定性、耐風性能)
→ 海風に対する設置安定性は確認できた
→ 設置母材の凹凸に影響されてシワが発生
→ 熱膨張に対してバンド拘束が悪影響

発見事象	分析完了	改善済	検討中
4件	4件	3件	1件



今後の取組

- ✓ 継続して設置・検証することで、さらに次世代型ソーラーセルの塩害への耐久性や対候性を検証するとともに、その有用性を発信

SEKISUI